



# 金岡南中

校報 5月号 堺市立金岡南中学校

令和8年5月1日発行

## 学校教育目標

人間尊重の精神を基盤として

・学びの楽しさを知り、自分から学びに向かう生徒を育成する

・自分自身や周りの人を大切にできる生徒を育成する

### 校長室から

新年度もあつという間にひと月が過ぎ、5月を迎えました。1年生はそろそろ中学校の制服に慣れ、2年生、3年生もそれぞれ新しいクラスの仲間たちと一緒に、体育大会、校外学習、修学旅行などの準備に慌ただしくも充実した日々を過ごしていることと思います。

この時期に毎年、皆さんにお伝えしていることがあります。それは学校が落ち着いていることの尊さです。学術的には「心理的安全性」と呼ばれますが、集団を構成するメンバーの一人ひとりが「ここは安全な場所だと感じられるような組織」は、優れた力を発揮することができますと言われてます。毎朝、登校してくる皆さんの笑顔を校門で見るたびに、金岡南中学校の「心理的安全性」の高さを実感し、この温かな空気を大切にしたいと願っています。

しかしこの状態を維持するのは決して簡単なことではありません。人はそれぞれ異なる価値観と目標を持って生きていますから、集団で何かを始めようとするときに意見が対立することもありますし、自分と異なる意見を持つ人を尊重するのはとても難しいことだからです。

そんなとき私はクレヨンしんちゃんのパパ、ひろしの言葉を思い出すことにしています。パパはしんちゃんに「正義の反対はなんだと思う？」と尋ねます。ご存知の方も多いでしょう。パパ、ひろしの答えは「また別の正義」です。職場や学校に限らず、残念ながら世界中で紛争が絶えませんが、その根底には「自分の正義」と「他人の正義」の衝突があるのではないのでしょうか。相手の主張が理解困難なときこそ、その背景には何があるのか、「また別の正義」の正体を知ろうとする姿勢は無意味ではないはずです。そのためには、知識だけでなく、交渉力や高い対話能力が必要になります。千人を超える生徒と教職員で成り立つ金岡南中学校は、私たちの社会でいま求められている「非認知的能力」とも呼ばれるそうした力を身に付け、紛争解決能力を磨くために、最適の学びの場であると考えています。

### 校長室から その2

矯正研修所という刑務所や少年院で働く職員の研修施設で勤務したことがあります。採用されたばかりの新人たちを前にした最初の講義では、制服を着用する「重さ」について教えました。

新人もベテランも、制服を着た瞬間に同じ組織の一員として認識され、誰もが同じ水準で仕事ができるプロとして期待される、それが制服の意義です。

皆さんが街で警察官を見かけたときを思い浮かべてみてください。制服を目にした瞬間、その人が警察官として適切に対応してくれると自然に期待するはず。「経験が浅い」とか「捜査が苦手」などは、あまり考えないでしょう。制服には、それだけの信頼と責任が伴っています。同じように、金岡南中学校の制服を着ている皆さんにも、「ザ・金岡南」の生徒としてふさわしい行動が期待されていることを忘れないください。

### 体育大会開催時のお願い

5月26日(火)、本校グラウンドにて体育大会を開催いたします。生徒たちの活躍を間近でご覧いただける貴重な機会ではございますが、敷地の都合上、参観は例年同様、各ご家庭2名までとさせていただきます。また、多くのご家族に気持ちよく観覧していただくため、種目ごとの前列入替制にご協力をお願いいたします。同様に、三脚、脚立、イス等の校内への持ち込みもご遠慮いただいております。

当日は、入構時および前列入替時の確認に利用するため、事前に配布しております識別用ネックストラップを必ず着用してください。1年生のご家庭には今年新たに配布しておりますが、卒業までご家庭で大切に保管いただきますようお願いいたします。

なお、過去にご家族以外の第三者が故意に識別用リボンを着用し、会場内に立ち入った事案が発生しております。該当法人には厳重に抗議しましたが、氏名や容貌などの個人情報流出、盗撮等の犯罪行為を防ぎ、生徒およびご家族の安全を守るため、ご家族以外の方の会場内への立ち入りは禁止とさせていただきます。軽いお気持ちでネックストラップを第三者へ渡してしまうと、思わぬ被害につながる恐れがあります。ネックストラップの取り扱いにつきましては、ご家庭内で十分ご注意ください。

### 慣れ

かつて私は神奈川県横須賀市に住んでいました。アジア最大のアメリカ海軍基地を抱える街で、「ベース」と呼ばれる基地内には、幼稚園から大学までの学校、病院、スーパー、劇場など娯楽施設まで揃い、2万人を超えるアメリカ人が暮らしています。駅近くの「どぶ板通り」では、基地の人々が日常的に買い物や食事を楽しみ、日米の交流がごく当たり前にある地域です。

ある日、横須賀基地所属のイージス艦が伊豆沖で衝突事故を起こし、7名の乗組員が亡くなりました。事故当日、私はドブ板通りレストランで、十数名のアメリカ兵と居合わせました。壁のテレビからは無残に壊れた艦のニュースが流さ

れています。しかし彼らは、その映像を背にしながらビールを飲み、笑顔でビリヤードやボードゲームに興じていました。横須賀所属の艦船は数十隻。航空母艦一隻だけで5千人以上の乗組員がいます。ですが、たとえ亡くなった人の顔や名前を知らなくても、同じ基地の仲間が命を落とした日のことです。世界中で紛争に介入し、常に死と隣り合わせにある「世界最強のアメリカ軍」。その日常は、これほどまでに人の死を「慣れ」させてしまうものなのでしょうか。

翻って日本は、世界有数の長寿国で、凶悪犯罪も少ない国です。死に慣らされることなく、静かに死を悼むことのできる穏やかな日常。その幸せを、彼らの背中越しに教えられた一日でした。

### 5月の予定

- 1日 オープンスクール、家庭連絡会  
部活動見学 (～8日)
- 11日 内科検診
- 12日 検尿、運動器予備調査
- 13日 検尿
- 14日 全国学調(話すこと)、歯科検診
- 15日 内科検診
- 18日 教育実習開始
- 19日 心臓検診
- 26日 体育大会
- 28日 体育大会予備日
- 29日 内科検診



### 安全対策

高温多湿の季節を迎え、熱中症への備えが一層重要となっております。今年からは、最高気温が40度を超える日を「酷暑日」と呼ぶことも新たに定められました。熱中症を防ぐためには、日々の睡眠時間を十分に確保するなど、体調管理が欠かせません。しかし、調査の結果、本校の生徒は睡眠時間が短い傾向にあることが明らかになっています。お子さんの就寝時間等について、ご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。また、気象状況等によっては、体育や部活動などについて、中止や時間短縮など、熱中症対策として必要な措置を講じる場合があります。生徒をはじめとする学校関係者の健康維持と安全確保のため、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

### ホームページのご案内

金岡南中学校ホームページはゴールデンウィーク中も随時更新しています。次の URL または QR コードから最新の金岡南の姿をぜひご覧ください。(URL <https://www.sakai.ed.jp/weblog/index.php?id=sakai114>)

